伊奈吉は、

銀座でであった人と

お店(みせ)のなかにはいりました。

「おどろかせて
ごめんね、ライオンさん。
まぁまずは、おわびに一杯(いっぱい)。」

伊奈吉は
うまれてはじめて
ビールをのみました。

こんなにおいしいものが
この世にあったとは。

銀座でであった人は
伊奈吉の話(はなし)を
たくさんきいてくれました。

「へえぇ。じゃあ、きみは
食べ物の勉強のために
はるばるアフリカからきたのか！
すごい思い切りだなあ・・・」

ここでは、
みんながたのしそうに
食事をしています。

伊奈吉は、このお店が
すっかり気にいってしまいました。